



いっぷくニュース

自然災害に備える

九州を始めとする各地域で、大雨による水害・土砂災害のニュースが毎日のように報道され、その被害はとても甚大なものになっています。新潟県でも過去に何度もこの大雨災害に見舞われ、私たちの施設も例外ではありませんでした。平成23年7月29日「新潟・福島豪雨」で土砂崩れが発生し、施設内に泥水が流入しました。



H23.7.29 食事の準備

エレベーターが使用できない中での手作業での避難、食事・排泄介助、プライバシーの確保など様々な課題に直面しました。全国で毎年のように起こる災害に心が痛みます。同時に自然災害に対して、私たち施設はどのように備え、どう行動するか…災害での経験を活かした活動を「防災の日」として続けることで、職員一人ひとりの意識を高めています。

今年は避難所の確保や食事・排泄方法などコロナウイルス感染症対策を踏まえた対策が求められています。あの日の記憶や経験、そしてご支援いただいた多くの方々への感謝も忘れずに、日々考え、取り組んでいきたいと思っています。



H23.7.29
避難した時の様子

いっぷくの活動



写真のように、クッションを利用して、ご利用者の褥瘡予防・拘縮予防に努めています。看護職員・作業療法士がご利用者に合ったクッションの使用法を考え、全職員が同じ介助ができるように写真で示すのです。

お知らせ

【特養いっぷく からのお願い】

■感染症予防に配慮しながら…面会しています。

事前予約が必要となります。また、マスク着用・検温・人数の制限など、お約束いただくことがございます。お問合せください。

特別養護老人ホームいっぷく 何よりも元気がでます

感染症予防に配慮しながら、面会をしていただいています。マスク着用や検温、簡単な質問にお答えいただくなど、ご家族のご協力をいただき実現しています。時間前になると、ご利用者から「もう1階に行こう」と急かされることもあり、とても楽しみにされているようです。短い時間での面会ですが、顔を見るだけでも笑顔がこぼれます。ご自身のことよりもご家族のことを心配されるご利用者も多く、ホッと安心される表情もとても印象的です。安心してご面会いただけるよう配慮し努めていきますので、ぜひお問合せください。



ケアハウスいっぷく 久しぶりの外出

毎年恒例の栄地区にある「しらすぎ森林公園」に花菖蒲を見に行ってきました。花菖蒲の他にもあじさいが咲いていて、どちらも見頃です。花菖蒲もあじさいも雨あがり美しいと言われていました。みずみずしく一面に咲く花に、笑顔で鑑賞されていました。感染症予防のため外出企画を控えていましたが、対策をしっかりと行い、久しぶりにリフレッシュいただけたと思います。



おぎぼり保育園 泥って気持ちいい！

3歳以上の園児たちが泥遊びをしました。手や足を触ったり寝転んだり…ダイナミックに泥の感触を楽しみました。



いいだ保育園 ホットドック作りました

焚火で作るホットドック、「がんばれー！」と年少組は応援。おいすぎてあっという間になくなりました。



あらさわ保育園 収穫はじまりました

ゆり組さんが育てている野菜が育ち、収穫はじまりました。きゅうりやピーマン、なすなど収穫した野菜を美味しくいただいています！

